学校番号	３１８

令和８年度　専門科

教科	人文	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	力をつける古文ステップ３　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典演習では、初見の文章を自力で読みこなす力を求めていきます。
・自分で題材を探して、どう判断しながら読んでいったか、という課題も課します。
・これらを通して、本当の勉強の仕方も学ぶことができるでしょう。

2　学習の到達目標

① 古典読解に必要な基礎的知識を「平場」で使いこなせるところまで習熟する。
② 初見の文章を自力で読解できるようにする。
③ さらに深く古典に関連する知識を積み上げていく。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典読解に必要な基礎的知識を実際に読む場面で使いこなせるようになっている。	初見の文章を自力で読解できる。 また、その根拠を示すことができる。	自分で題材を探し、それを読解するとともに、その根拠を提示できる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	テキストによる演習	テキストを予習し、それについての演習問題を解く中で必要な知識を確認する。 初見の課題文章を読解しその根拠を提示する。	a:テキスト予習　演習問題 b:初見文章による課題	予習プリントの提出 演習問題 定期考査	初見の文章による演習問題 定期考査	
	自主活動	生徒自身で、文章を探しそれを読解する。さらに読解の根拠を提示する。	c:課題			課題の提出とその質
2学期	テキストによる演習	テキストを予習し、それについての演習問題を解く中で必要な知識を確認する。 初見の課題文章を読解しその根拠を提示する。	a: テキスト予習　演習問題 b: 初見文章による課題	予習プリントの提出 演習問題 定期考査	初見の文章による演習問題 定期考査	
	自主活動	生徒自身で、文章を探しそれを読解する。さらに読解の根拠を提示する。	c: :課題			課題の提出とその質
3学期	テキストによる演習	テキストを予習し、それについての演習問題を解く中で必要な知識を確認する。 初見の課題文章を読解しその根拠を提示する。	a: テキスト予習　演習問題 b: 初見文章による課題	予習プリントの提出 演習問題 定期考査	初見の文章による演習問題 定期考査	
	自主活動	生徒自身で、文章を探しそれを読解する。さらに読解の根拠を提示する。	c: :課題			課題の提出とその質

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度